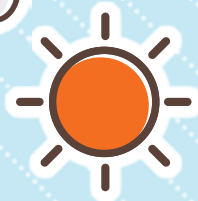




気象予報士と学ぼう!



天気@きほんがわかる本 1

# 天気予報を してみよう

【文】吉田忠正

【監修】武田康男・菊池真以



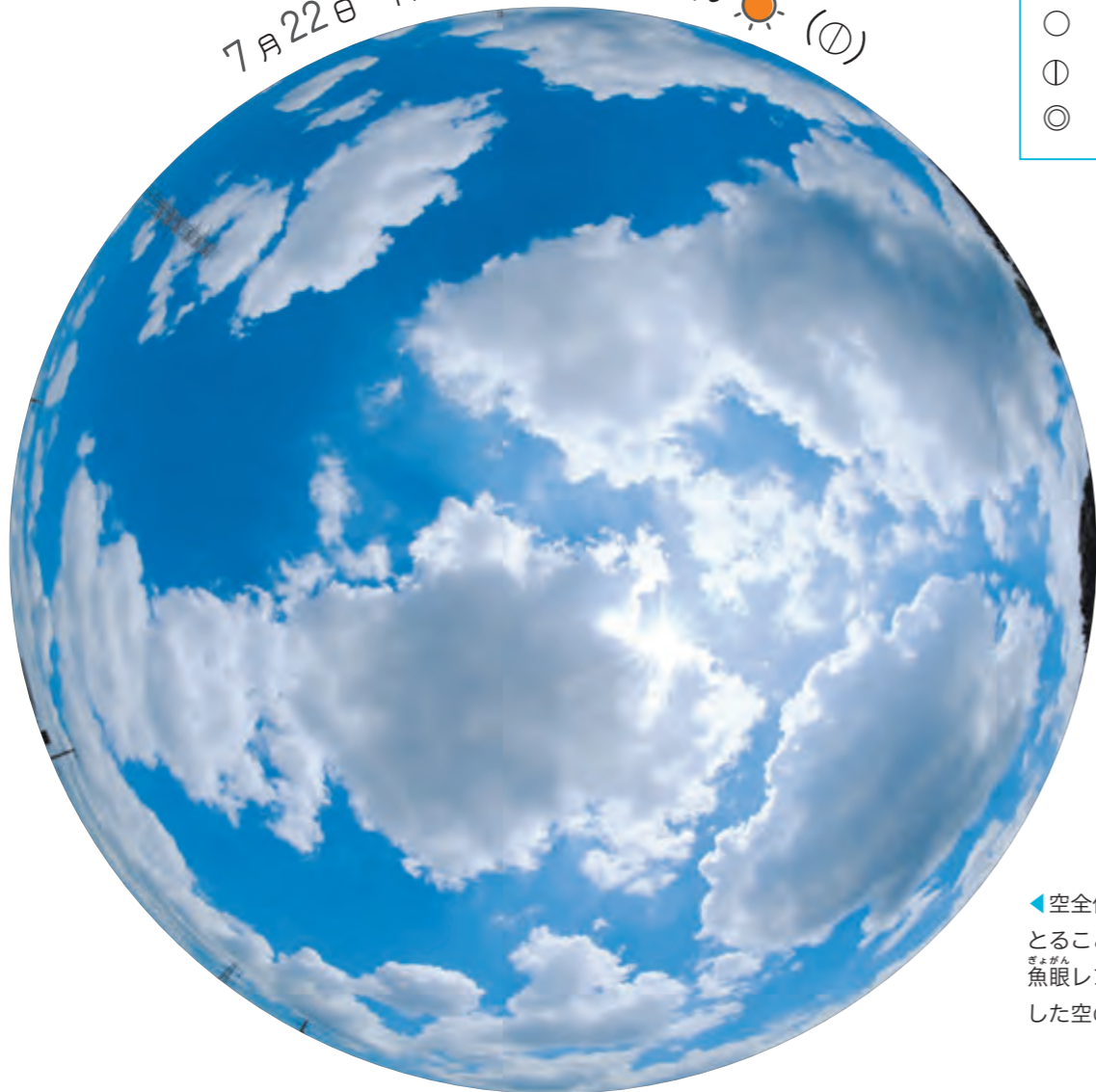
## 晴れとくもりは何で決まる？

天気予報で、「晴れ」や「くもり」といったことばをよく聞きますね。ところでこの晴れとくもりは、どこで区別するのでしょうか？  
 実際は気象台の人が地上から空を見あげて、空全体をどのくらいの量の雲がおおっているか（雲量）によって決めています。雲がまったくないときは「雲量0」、半分くらいのときは「雲量5」、空がすべて雲でおおわれて

いたら「雲量10」となります。こうして雲量0～1のときを「快晴」、雲量2～8のときを「晴れ」、雲量9～10で雨や雪がふっていないときを「くもり」といいます。ただし、天気予報では雲量0～8を、快晴もふくめて「晴れ」としています。

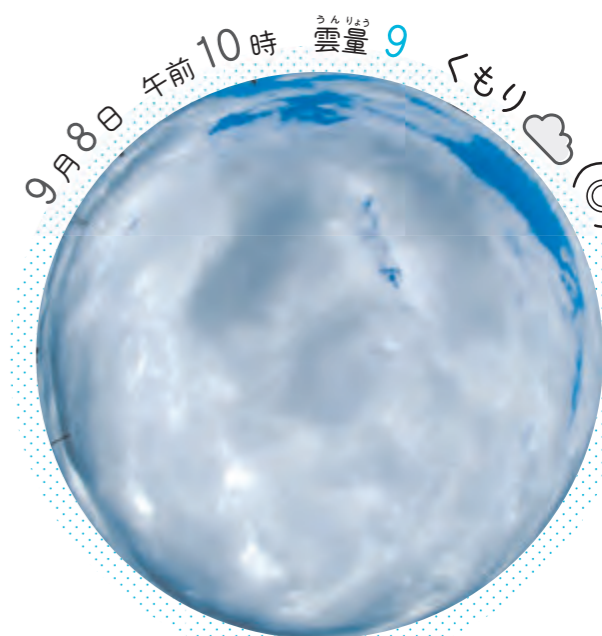
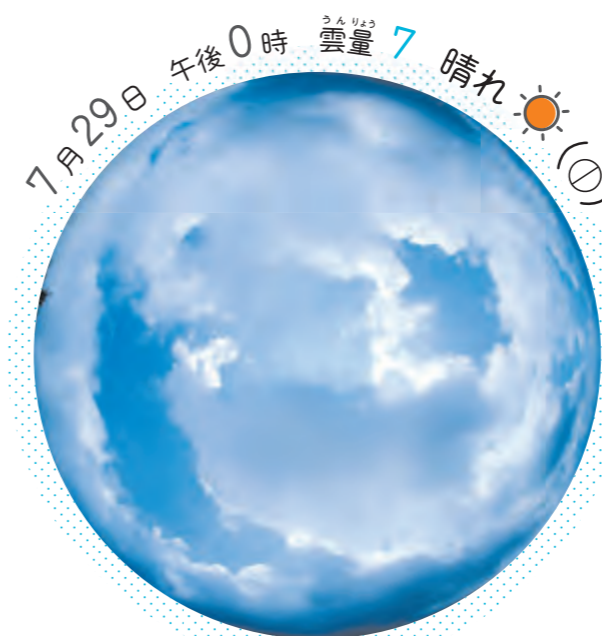
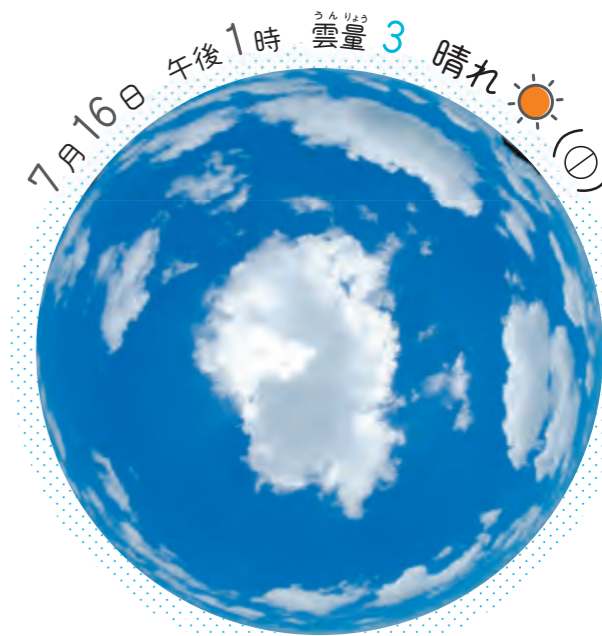
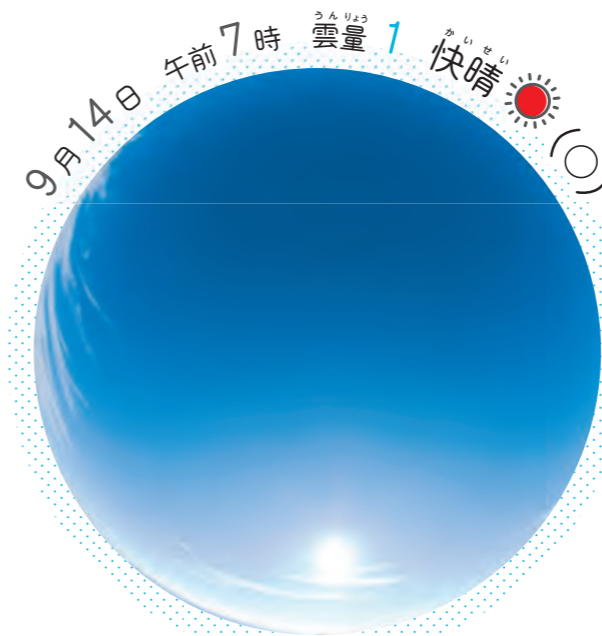
雲量をしらべるには、校舎の屋上や広場など、空が広く見える場所がおすすめです。

7月22日 午前11時 雲量5 晴れ ☀️ (①)



- 快晴
- ① 晴れ
- ◎ くもり

◀空全体を写真にとることができる魚眼レンズで撮影した空の写真。

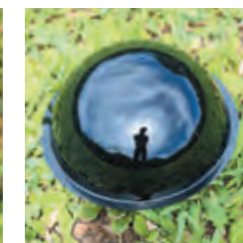


Let's Try!

### おたまじゃくしで雲量をはかろう

雲量をはかるには、台所にあるおたまじゃくしをつかうと、雲の割合をとらえやすい。空全体を見わたせるような広い場所に行ったら、おたまじゃくしのうら側を空にむけてみよう。すると、そこには空の全体が映っている。一部、自分の体が入ってしまうが、そこは空か雲か、おおよその見当がつかだろう。こうして確認した雲量は、空日記に記録しておこう。

おたまじゃくしのほかにも、「雲観察実験ドーム」という空全体が映る器具をつかう方法もあるよ。



▲雲観察実験ドーム

◀おたまじゃくし



# 一日の空の変化を記録しよう

日によって天気の変化はさまざまです。一日中ずっと晴れている日もあれば、くもりの日もあります。一日のうちで、天気がゆっくりとかわる日もあれば、雲がはげしく動いて、みるみるかわる日もあります。なかでも季節のかわり目や、梅雨のころ、台風が近づくときは、空が大きくかわります。

たとえばある夏の一日。朝のうちは晴れて

いても、屋ごろから白い雲がむくむくともりあがり、気がつくとき空一面を厚い雲がおおっています。そしてとつぜん、はげしい雨がふることがあります。このような日は、いろいろな雲がつぎつぎにあらわれるので、雲を観察するには絶好の「雲見日和」です。また、さまざまな雲がうかぶ空のことを、「雲の展覧会」ともいいます。



## Let's Try! 空の写真を撮ろう

ふだんからよく行くところで、空が広く見える場所を、自分だけの「空の撮影スポット」と決めておこう。まず方角を決めて、カメラの向きが水平になるようにする。つぎに建物や木を自印にして、それが写真の下のほうにくるようにする。こうしてシャッターをおすと、決まった位置から決まった方角の写真をとることができる。スマートフォンや携帯電話でもきれいにとれるよ。ここでひとつだけ注意。目をいためるので絶対に太陽を直接、目で見ないように！



7月15日の空のようす



朝は青空が多かったが、みるみる厚い雲が空をおおいはじめた。



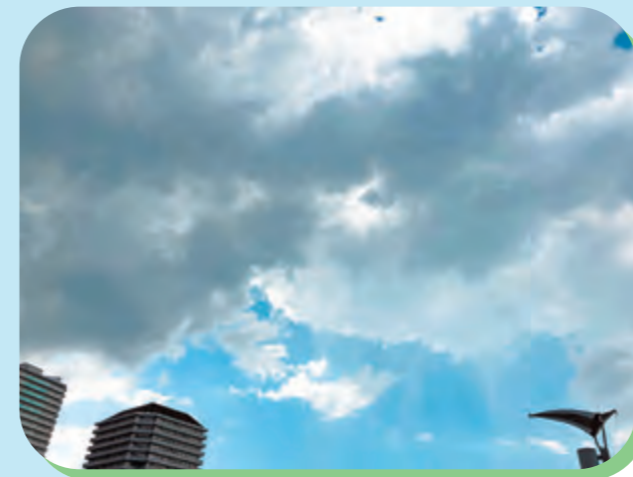
午前 10時15分

午後 0時15分



あっという間に大つぶの雨になった。

急に空が暗くなって、雨がぼつぼつふりはじめた。



雨があがり、青空がひろがって、太陽も出てきた。



雲のようすを日記につけたり、スケッチしたりして記録しておこう。

午後 2時30分

午後 6時



夕方になると、ひくいところの雲はほとんど消えて、高いところの雲がたなびいていた。





# 毎日、決まった時間に記録しよう

空のようすは、一年を通じてさまざまに変わります。また季節によっては、その時季によく見られる空もあります。

空は毎日、どのような顔を見せてくれるの

でしょうか？ 毎日、決まった時間に、決まった場所から、同じ方向の空のようすを、日記やスケッチ、写真などで記録してみましょう。そのとき、雲はどちらの方向に流れ

ているか、スピードはどうかなど、気がついたことをしっておくとよいでしょう。そうすることで、空のようすをより細かくとらえることができます。以下に、毎日、正午にとった空の写真を紹介します。空の変化するようすがわかるでしょう。

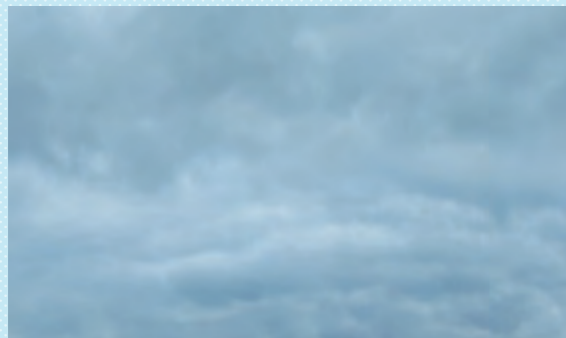
このように、毎日の空の変化を追いかけて

いると、これから先の天気を予想できるようになります。

毎日、時間と場所を決めて、記録することがたいせつ!!



## 4月の空 正午



**4月16日** くもり。晴れていたが、空のひくいところに、どんよりとした雲がひろがってきた。気温は8℃。



**4月17日** 雨。空は暗い雨雲でおおわれ、朝からずっと雨がふりつづいている。気温は9℃。



**4月18日** 晴れ。雨があがって、青空がみるみるひろがっていく。あたたかくなる。気温は13℃。

## 7月の空 正午



**7月15日** くもり。朝からずっと灰色の雨雲が、ひくくたれこめている。梅雨の空だ。気温は21℃。

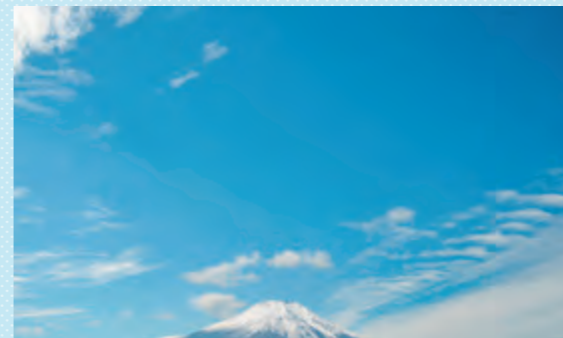


**7月16日** 晴れ。雨が上がり、青空がひろがっていく。南風がふいてきた。梅雨あけ。気温は25℃。



**7月17日** 快晴。山にちょっと雲がかかっているだけで、空一面の青空。夏の空だ。気温は27℃。

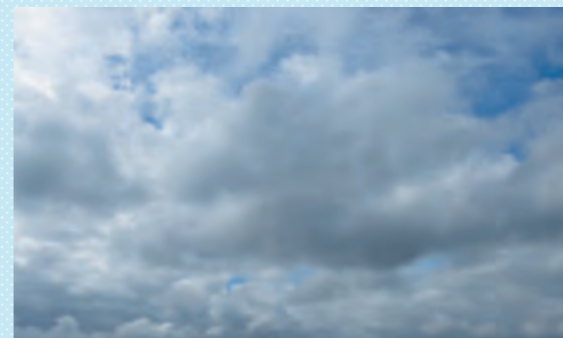
## 10月の空 正午



**10月20日** 晴れ。すみわたった秋の空。高いところにうすい雲がかんている。気温は13℃。

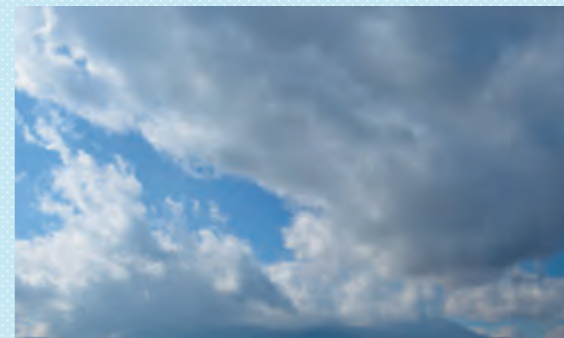


**10月21日** 晴れ。雲がみるみるふえてくる。動くスピードも速い。天気かぐずれそう。気温は12℃。

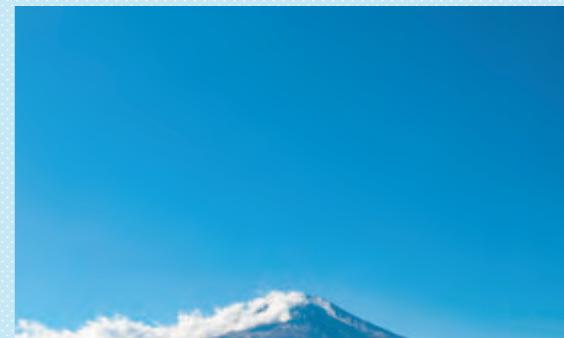


**10月22日** くもり。いろいろな高さに、雲がひろがってきた。灰色の雲から雨がふりそう。気温は16℃。

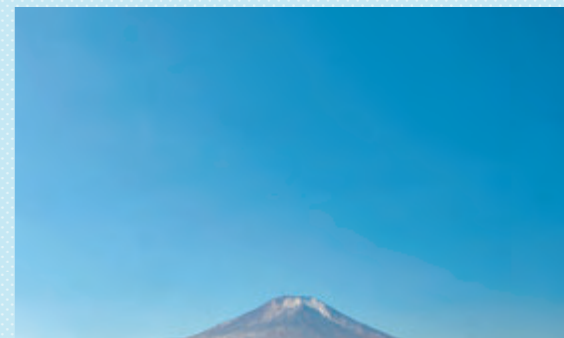
## 1月の空 正午



**1月18日** くもり。灰色のひくい雲がひろがって、だんだんふえていく。気温は0℃で寒い。



**1月19日** 快晴。真っ青な空。北西の風が強く、山にぶつかった風でひくい雲ができた。気温は2℃。



**1月20日** 快晴。風がなく、気温があがっているのに、空は少しかすんでいる。気温は4℃。